



Vol.47

2010年3月12日

学校法人コア学園  
飯田ゆめみらいICTカレッジ  
〒395-0823 長野県飯田市松尾明7591  
☎0265-22-5111・FAX0265-22-5100  
URL ●http://yume-mirai.jp/  
E-mail ●info@iidanet.or.jp

# 夢にときめき、明日に輝け!



世界的な不況が続く中、変革<チェンジ>を期待した政権交代が政治資金をめぐる問題で混乱、さらにはトヨタのリコール問題と今、世の中はめまぐるしく変化しています。新たな門出を迎える22期生のみなさん。時代の変化を読み取り、柔軟に対応できる人となってください。みなさんのご健勝・ご活躍をお祈りしています。

## 南向きの大きな窓

自らの仕事に「夢やロマン」を持って

学校長 坂巻道弘

奈良の薬師寺は、故高田好胤住職の強い願いもあって、千三百年前の寺の姿をそのままに再建し、更にこれから千年後の三十世紀まで残そうという壮大な計画が持ち上がった。宮大工の西岡常一さんが棟梁になり、西塔再建を手始めに、回廊・大講堂が再建され、二〇〇三年に、当時の姿を取り戻した。

千年持つ建物を作るためには、材木として樹齢千年の檜の木と、建物の寿命を大きく左右する千年持つ釘が必要になります。現在私達が使用する「洋釘」は、錆びやすく五十年ほどしか持たないが、日本の建物に使われてきた、「和釘」は、一本一本鍛冶職人が鍛えて作ったもので、錆びにくく充分千年持つといえます。現在では作る人がおらず、白鷹幸伯さんという鍛冶職人が、薬師寺再建のために大変苦労して研究を重ね、一本一本丹精込めて鍛え、三万本の和釘を作りあげました。

白鷹さんは、著書の中で、「僕は和釘作りを一生の仕事だと思っています。歴史への参加だと思っています。もちろん鍛冶屋としてのプライドがあるわけです。仕事を見て、笑われてもいかんでしょう。」薬師寺を訪れる人々は、再建した薬師寺の姿に目を見張り、宮大工達の素晴らしい技や、樹齢千年の檜の材木に感動しますが、当然のことながら、材木の奥深くに打ち込まれ、建物をしっかりと支えている和釘に気がつく人はいません。白鷹さんは、千年先の夢やロマンに心を馳せているからこそ、この地道な仕事に取り組めたと思います。皆さんには、千年先の夢やロマンを持つことは難しいと思います。が、少なくとも二十年先三十年先に「夢やロマン」を感じながら仕事をして欲しいと思います。

昨今の、経済不況による雇用環境の悪化により、皆さんのような若い人達の就職先まで狭められ、加えて地球温暖化の影響や、環境破壊の影響もますます深刻化していることも事実です。皆さんがこれから生きていく時代は必ずしも「明るく・希望に満ちた」とは言えないかも知れませんが、自ら成長しようとする気持ちさえ持っていれば、必ず未来を切り拓く力が生まれます。自らの仕事に対しては「夢とロマン」を常に持ち、他人からは見えない部分でも堅実に頑張る、会社の屋台骨をしっかり支える「和釘」のような存在になつて欲しいと願っております。

# 母校へ、そして皆さんへ

## 学校生活を振り返って

何原 麻子



とても早い二年間だったと思う。正直もう卒業だなんて全く実感がわかない。

入学当初は、全く知りあいがいなくて、なかなか自分からは周りに入って行きづらくこれからは周りに入ったものかと思っていたけれど、少人数の利点かだんだんと話せるようになり、先生たちともかなり打ち解けることができたのでとてもよかったです。それでも少人数なのに、この時間がなかったのは自分でも改善したいと思うけれど笑

違う学年の先輩・後輩とは全然接点を持ってなくて、スポーツ大会などの行事の時にしかまともに話すことができなかった、少し残念だったかなと思う。二年二回目のスポーツ大会後の焼き肉では、かなり色々話せて中国語講座もどきな会話とかもあつてかなり楽しかったので余計に他で話せなかったのが残念だったと思う。思っていたけれどなかなか話しかけられないもので。授業の方は、実技はそのままだよちよちと色々なところで活用することができたし、知識系の授業もなかなか難しく正直理解はあまりできなかったとは

言えなかったけれど、解説や豆知識など面白いものも多くてとても楽しかった。

資格取得も色々なものにチャレンジでき、大半を合格することができて、その分不合格になったものもがとても悔しかった。あと少しだったのに。日本語検定の準二級が一番悔しく、絶対もう一度受けてやるかと思っていたのにすっかり忘れて受付終了後知ったときは残念で仕方なかった。けれど多分この先個人で受ければと言われても受けたいと思う。

実際これだけ検定を受けて合格できたのは、ここで習っていたからだと思う。テキストにないことを多岐にわたって教えてくれたり解説をいれてくれたり、シヨートカットを教えてくれたり、とてもわかりやすかったし、やっぱり一人で頭をひねってシヨートしているより、笑いながら話している方が内容も用途も断然覚えやすい。先生が近くて、生徒同士もとても砕けていたのがとてもよかったです。先生がどう取っていたかは知らないけれど笑

一番苦労したというか未だに現在進行形なのが苦しいところだけれど就職活動で、履歴書一枚書くのにいちいち大騒ぎで先生に泣きついて友達に喧嘩売って、正直迷惑極まりなかったと思う。ここで謝ります。どうもすみません!! 松村先生、校長先生、遠山先生、小林先生、本当に何度もお世話になりました。もう少しよろしくお願いします。(二月現在) UPLE発行時には状況が変わっていたらいいと切に願っています。

他の先生方もお世話になりました。振り返ってみるとこの二年間はとても濃いものだったと思う。反省点もとても多いけれど、この学校で勉強ができてよかったと思う。それがどれだけ身についたかはわからないけれども、これからはでも活かしていきたいと思う。忘れたように実際にやっていると結構思いだすものだし。

クラスで先生も一緒に騒いでいるときは本当に楽しかった。このクラスでよかったと思う。 : 正直卒業とか寂しくて仕方ないんですが。

## 卒業感想

王国強



平成二十年四月、飯田ゆめみらい ICTカレッジに入学しました。とても嬉しかったです。日本に来てから四年目になりましたが、長い間 アルバイトをやりながら勉強してきました。中国ではなかった人生を経験しました。自分にとって大変貴重な財産になったと思います。平成十八年四月、私は憧憬と不安を持って奈良にきました。日本で人生の転換として成功したいということを感じていました。不安はやはり日本語

が全然わからないこと、勉強はできるか、また中国で日本のアルバイトは大変と聞いたことがあったので、それまでアルバイトをやったことなかった私はとても心配でした。日本に来て三カ月してから、アルバイトを始めました。日本語がわかりませんし、周りの日本人の友人や学校の先輩たちに助けてもらいました。あの頃は勉強が嫌いだと思っていました。しかし専門学校の先生達にとても優しくいろいろな教え励まして頂き、頑張りました。やはり日本語を勉強しなければ、仕事や生活もできないと思い、日本語の勉強を進めました。会話もちょうどできるようになり、とても嬉しかったです。

二年がすぐ過ぎましたが、私は私費留学生ですから、収入はなく、アルバイトをしなければなりません。休みの日にはアルバイトをしました。夢を実現するために、いろいろなことをよく考えました。今年の冬に、私の留学の目的が少し達成されました。日本の留学生生活であつたいろいろなことをずっと忘れません。

二年間はすごく楽しかったです。みんな一緒に遊園地で遊んだり、運動会でみんなチームになったりしました。今までの二年間は早かったです。みんなと別れ、自分の未来を頑張て、いい仕事探して、いろいろな事を経験して、社会に出ていいとか悪いとか自分決めていきます。成長したいから、だから、みんな頑張るしかありません。今の成功は、先生達に助けてもらいました。また、飯田ゆめみらい ICTカ

レッジの先生、友達に深く感謝致します。

## 二年間の思い出

黒田 春樹



飯田ゆめみらい ICTカレッジに入学して皆さんの思い出ができてきたと思います。

入学する前は、専門学校ってどんなところだろうとか、高校卒業してすぐじゃない人たちとも来るって聞いていたので、年配の人と一緒に勉強したりするのかなあとちょっと思っていたけれど、全然違って、自分といたい、同年齢の人たちでちゃんと安心してました。入学式の日、ドキドキして、妙に緊張していたのを覚えてます。花粉症で鼻水がすごく出ました。

まず、初めに思った印象は、あれこれしかないの?って思いました。十人しかいないで、コースごとに分かれて授業すると二、三人ずつ位にしかなくて、ほとんど先生と二対一みたいな感じで、先生にも質問とか聞きやすく、とても気楽でした。新入生歓迎会で、ナガシマスパーランドに行きました。いつもよりも一時間くらいはやくで、少し眠かったような気がします。バスの中ではレクレーションでピン

ゴやったり、PSPやったりして楽しみながら行きました。遊園地では、赤いジェットコースターに乗りましたが、ジェットコースターに乗るのがほとんどなかったもので、とても怖かったのを覚えています。ナガシマは確かジェットコースターとか有名な所だったので、そのあとは、お化け屋敷にはいったり、観覧車に乗ったりして楽しみました。

スポーツ大会では、一、二年と体育委員だったけど一年の時はほとんど二年生がやってくれて、会場とかの準備とかしてくれて、メンバーを決めるだけだったので結構楽しかった覚えがあります。二年生は、今度は自分たちが会場の予約をしたり、景品を考えたり、司会の仕方考えたり、全体の流れを考えたり、去年やったことを思い出しながらやりました。運動とかあまり得意じゃなくて、終わった後はいつも筋肉痛で大変だった覚えがあるけれど、みんなできて楽しかったです。

二年の時の新入生歓迎会ではユニバーサルスタジオジャパンに行きました。バック・トゥ・ザ・フューチャーはなんかホントにリアルで、自分がその場にいるような感じでも楽しかったです。帰りに、お土産をたくさん買って帰りました。

卒業研究ではシューティングゲームを作りました。C#のXNAを使って作りましたが、C#を使うのは初めてだったので、使いながら覚えていく感じで、だけど、基本的にはC言語と同じなので似たように使えたのでそこは楽でした。だけど、シューティングゲームなので、敵の動きとか、弾の動



最後に、お世話になった教師の皆様には大変感謝しています。二年間本当にありがとうございました。

この学校に入学して楽しかったことがあります。

一年生の時にいった長島スパーランドや二年生で行ったUSJです。この二つは、すごく楽しかったです。

一年生の時は、まだ慣れてないメンバーで行くのでドキキ感が倍増でした。行く途中のバスの中でビンゴをやったり、曲当てをやったりと緊張感がほぐれていき向こうに着いた時には、緊張感はなくなり素の自分で楽しむことができました。

二年生の時は、USJで一年間共にしてきた友人たちとの旅行でこれはこれですごく楽しく、前日やバスの中では向こうに行ったらあれに乗ろう！とかこれも乗ろう！とか計画を立てて行きました。着いてからは、まさおとけんたで乗り物に乗ったりお昼を食べたりとすごく楽しかったです。

また機会があったらみんなで行きたいなあ、学校の行事でもう一つ!!スポーツ大会です。年に二回のイベントでソフトバレーを一年生と

## 楽しかった二年間

後藤 美奈



きとか、当り判定とか、制御するのに三角関数を使ったので、その関数の使い方が分からずに苦労しました。発表会までに間に合うかどうかだったけど、なんとか間に合わせて発表ができました。評判もそれなりにあって作ってよかったなあと思います。

入学した当時のことから今までのことを思うと、それなりの長い期間があったけど、もう卒業するんだと思うと、なんか全然実感とかありません。まだ学校にいたいような感じだけど、もう卒業して就職なので学校生活のことをこれからの将来に活かし頑張っていきたいと思います。

二年生合同でチームを作り賞金をかけて戦うイベントです。

一年の前期はまだ慣れていないこともあり実力を発揮できませんでした。後期では、少しだけ実力を発揮することができました。

二年の時は前期も後期も一年の時の悔しい思いをぶつけ両方とも一位でした。

そのあとは焼き肉です。

焼き肉は、けんたと後輩のこうし、さくちゃん、うちのメンバーで食べました。お肉がすごくおいしかったです。それがすごく楽しくまたみんなで食べたいです。

授業のほうでは一年の時からずっと一人ではじめはすごく戸惑っていました。

だけど、みんなでやる授業もたくさんあって、それでまさおとけんたとまづ仲良くなり、それから友達の間が広がって仲良くなることになりました。

みんなやさしい子たちばかりですぐに打ち解けることもでき、とても楽しい学校生活でした。

校長先生は就職の時に世話になりました。いろんなことを教えてくれたのでとてもためになりました。ありがとうございました。

理事長と橋本先生とはまたご飯食べに行き機会があれば一緒にいきたいなあ。

小林先生は担任ですごく優しく年も近かったから話しやすいです。甘えすぎちゃったかなと思います。めんねえ。

今村先生と篠田先生もありがとうございました。

二人ともすごく優しく授業はともわかりやすくたまに寝る時もあったけどそれは本当に申し訳なかったです。

事務の近藤さんと増澤さんいつも恋愛相談のつてくれてありがとね、あの席に座っていろいろ話せるのが一番楽しかったかも(笑)

遠山先生は就職の時一緒に泣いてくれたりおかあさんみたいな存在で授業の時めちゃ楽しかったなあ♥

また暇な時は顔だすからね☆

松村先生!!松村先生にはとてもお世話になり本当に感謝しています。たぶんどの先生といる時間より長かったと思う医療のことについてスベチャリストでも頼りになりました。

たまにぶつかるともあったけど姉妹みたいに楽しかったよ☆

就職も病院で働けることになったので、学校で学んだことを活かして仕事にも役立てていきたいです。

本当に先生方お世話になりました。

## 卒業にあたって

中島 雪



私が、この学校に入学してよかったなって思うことは、様々な検定に挑戦し、資格がたくさんとれたことです。入学した時は、あまり持つていなかった資格も二年間で十以上取得することが出来ました。ここで学んだ知識は、社会に出てからも役に立つし、たくさん知識を学ぶことが出来てよかったです。

また、パソコン初心者同然の私でしたが、今ではだいぶ使いこなせるようになりました。

になりました。はじめは、キーボードを見ながらでも、どのキーがどこにあるのか分からなく、人さし指でキーボードを押していて、「本当に私パソコン使えるようになるのか……」って本気で思っていました。しかし、慣れてきていって思うくらい、毎日パソコンを使っているうちにタッチタイピングが出来るようになりました。それに、WordやExcel・PowerPointなど色んなアプリケーションも結構使えるようになったんじゃないかなと思います。少人数だからこそ、分かんないところは先生に丁寧に教えてもらえるし、先生たちとも仲良くなる事が出来て、本当に楽しい授業ばかりでした。今はITの時代でパソコンが不可欠な時代なので、パソコンの使い方をマスターしたい」というのが、私がこの学校に入学した理由であり、二年間勉強し、だいぶパソコンを使いこなせるようになったので、目的が果たせてよかったです。

そして、この学校での一番の思い出は、このクラスだったことです。私はずっと人見知りをするので、入学当初、友達が出来るかすごく不安でした。でも、みんな話しやすい人たちで、一年の後半ぐらいには(多少ぎこちないけど)普通にしゃべれるようになり、二年生になって、一年生の時あんまりしゃべらなかつた人ともよくしゃべるようになり、けっこう仲の良いクラスだわんじやないかなと思います。いつも一緒にふざけてる麻子ちゃん、クラスのお兄さんの存在の福岡君、いつもクラスを盛り上げてくれる美奈ちゃんと健太君、普段はおとなしうに



しての何気に面白キャラだった王君、黒田君、究君、佳太君、そしてなんか友達みたくて親しみやすかつた担任の小林先生、けっこう個性的なクラスだつたと思うけど、最高のクラスでした!!みんなとは、だいたい二年生からよくしゃべるようになったので、もっといっぱいしゃべっておけばよかったってちょびり後悔です……卒業しても、またみんなで集まろうね!

それに、授業や就職のことで色々とお世話になった先生方、本当にありがとうございました。学校の前生たちと、こんなに仲良くなるのははじめてで、やっぱり、もっといっぱいしゃべっておけばよかったです。

最後に、私はこの学校に入学して、たくさん思い出ができて本当に良かったです。友達、先生方のおかげで毎日楽しくて、あつという間の二年でした。卒業したくないなあ……って気持ちもあります。この学校で学んできたことを活かし、社会に出て頑張りたいです。みなさん、本当にありがとうございました。

scene through

福岡 将生



Spring I  
入学式。人生五回目の入学式。出口の見えないトンネルを抜けるために入学を決めたあの日。同級生は九人少ないとは意外と思わなかった。少し年の離れた私を隔てもせず、受け入れてくれる環境が心地よかつた。



autumn I  
検定。テスト。学生の性。そんな忙しい状況も苦には思わなかった。学習の成果が証明される。それがうれしかったのかもしれない。

資格を持っている。実感はないが確かなもの。一生の武器。手にしたときには、玩具を得たごまのようだった。

winter I  
就職活動。避けては通れぬ路。不況による就職難。まさに冬の時代に突き当たると、めげるわけにはいかなかった。期待を裏切り続けてきたのだから。そんなときの先生方、家族の支援が心強かった。いつも支えてくれた。ありがとう。

自治会長に任命される。大役に武者震い。

Spring II I  
卒業式。先輩方が社会へと踏み出す。この学校で学んだこと、活かしてほしい。人生の先輩として、生意気にもそう思った。自身が計画・司会を務めた卒業パーティー。楽しんでもらえたのだろうか。

Spring II 2  
入学式。入学生は二十人。今回ばかりは多さに驚いた。一年生の緊張している姿に、昨年の自分を思い出し、微笑ましく思った。そして、これで学生生活最後の一年。後悔しない。そう誓った。

就職活動も佳境を迎える。一年生と松村先生はそれなりにビリビリした。特に約一名は。ん：待てよ：あの人はいつもか。  
会社見学、入社説明、就職試験、それぞれに出かける日々が続いた。  
summer II I  
雨脚が聞こえない異常な梅雨の中、蒸し暑かった。一通の文書が届く。内定通知書だ。希望していた会社か

らだった。二十二年の人生で、これ以上ない喜びと安堵感。これでようやく恩返しができる。なかなか出口の見えてこないトンネルに、小さな光が見えた瞬間だった。

「自治会長が一番早く就職先が決まる」というジグクスを創った。きとジグクスは続くだろう。

summer II 2  
ある日、橋本先生からの提案。サークルを作つてはどうか。最後の学生生活を充実したものにする。そのために、拒否する理由などあるはずがない。「ゆめみらいスポーツサークル」の誕生。サークルとして成り立たせるためには努力を要した。改めて、一人でできることは少ないと思わされた。

autumn II  
いよいよ大詰め。履歴書の資格の欄に入りきらないほどの資格を取得。二年間の集大成。授業もまともに入る。サークル活動開始。体を動かすのは気持ちが良い。メンバーは十名に満たず。努力不足か。新入生に期待。

winter II  
学生生活の仕上げ。まだ学生でいたい。そんな気持ちを押しつけて、最後の課題、検定、テストに臨む。思い出せば楽しいことばかり。ここで過ごした二年間に悔いなどあるはずもない。

光の見えるトンネルを抜けると、そこは飯田ゆめみらいICTカレッジだった。光を当ててくれたのは紛れもなくこの学校だったのだ。

先生方、後輩たち、家族、学校支えてくれたすべての人に「ありがとう」。「お世話になりました」。  
Spring I  
そして卒業。  
Spring 2

いろいろあった二年間

渡邊 佳太



この二年間で記憶に残ったものはいくつもあるけど、大きく分けて三つあります。まず一つ目は挫折です。私はここに入学した当初はIT医療事務コース。現在のIT医療事務学科に在籍していました。このコースに入った理由は将来看護師を目指すためでも、医薬を販売する職業に就くためでもなくて、ただ高校の先生にパソコンについて学ぶなら松尾に飯田ゆめみらいICTカレッジという学校があり、ビジネスよりも医療事務の方がいろんな資格が取れて、今後に役立つと聞いただけで決めたものでした。正直このように考えて入ったら先は見えていたはずですが、とても安易に考えていたため授業が始まると全くついていけませんでした。

前期の間何とか授業についていこうと努力してみましたが、どんどん離されていき、ついには体調すら悪くなり、前期の終わりのころには休みが状態にまでなっていました。もうこのまま続けても悪くなる一方で出席日数も単位も足りないから学校を辞めることも検討していましたが、当時校長先生であった久保田先生や担任の小林先生、コース担当の松村先生と今後どうするか話し合つたことになりました。私自身できることなら辞めたくはない卒業したいけど、今のままでは続けていくことができないということを伝える

と先生方が、コース変更をする案を用意してくれてビジネスカスペシャリストか悩んだけど、後期からは仲のいい友達もいて勉強しやすい環境のITスペシャリストコースに変更し、勉強することになりました。

二つ目は、再出発です。一年の後期からITスペシャリストコースの授業に参加することになりましたが、はじめのうちは前期で習う分の勉強を久保田先生に急ピッチで教えてもらい、なんとか十一月までにはすべての授業を合同で受けられるまでになりました。一、二カ月前期の授業範囲を勉強するのはとても大変でしたが、久保田先生がわかりやすく、そして、効率よく授業を進めてくれたおかげでとても感謝しています。他の授業も休んでいたりして遅れていましたが、担当の先生方がその部分のところをプリントにして説明してくれたり、わかりやすく授業時間以外でも教えてくれたことにあると今になつても実感しています。二年でも途中体調を崩すときがありました。大きな問題もなく勉強することができました。

三つ目は、資格です。高校は工業の機械系を勉強していたので、資格をとる機会はずいぶんありました。あまり興味がなく必要なもの以外も取つていませんでした。しかし、ここでは取らなければならない資格が多くてちゃんと取得できるか心配でした。結果、情報系は、J検、情報活



用試験 一、三級・ITパスポート試験、一般は日本語検定三級・日商PC検定試験(文書作成)三級・MCAS WordとExcelを取得することができました。難易度はそれほど高くはないものが多いですが、資格を八つもとれたのは今までで初めてのことだったのでとてもうれしいです。

楽しかったことは、夏と秋にあったスポーツ大会と一年生歓迎会です。パレーは思いっきり動けてよかったです。長島スパワールドはジェットコースターを楽しみ、USJはBack To The Futureなどのアトラクションを見ました。

はじめこの学校に来たのはコンピュータの専門学校は飯田で「ただけ」というものですが、今はこの学校で勉強できて本当によかったです。

卒業だよっ!! 全員集合!!

渡辺 健太



もともとは就職を考えていた高校時代ですが、高校卒業というだけだと就職の枠がとつても狭く、とあるホームページ制作会社に面接に行つたときに、現実を突き付けられました。「知識が足りなさすぎる。」まあ高校なんて遊び呆けてただけなので、そういうわけても仕方がない、のかなと落胆したのはいい思い出です。これがこの学校に入るきっかけとなった理由です。社会では通じないとひしひしと感じさせられて高校卒業間近の冬に急遽、この地元にある専門学校に進路を変えました。当時の校長である久保田先生には、「こんな時期に来るなんてびっくりだ。」的なことを言われたような気がします。(笑) 正直な話急遽変える予定



はまったく無く、どこかテキーラに職に就ければと考えていましたが、やはり社会に出るにあたって資格は必要かなと思い、進路を変えたので、自分が一番びっくりしてました。(笑) そもそも高校を出てまた学校なんてかつたるいなと思っていました。が、まあ来てみてよかつた、今となってはかけがえのない二年間になりました。この学校に来て一番初めに思ったのが先生方がとてもフレンドリーだなあと感じさせられました。

新入生歓迎会は年に二回くらいしてほしいと思います。(笑) ただ卒業するにあたって、ものすごく思ひのが「体を動かしたい」これはマジに思います。この二年間で体のなまり具合がやばいです。最近太ってきてしまったよ...。(改善してください)(笑)

勉強については、まあ...入った当初は、「せうかく来たんだし高校とは違うんだから、力を入れて勉強しよう」と...初めははっ!! こんな私ですが思っておりまして...がっ!!

やはり性格とは、中々変えられないもので...サボつたりもしました。寝てたりもしました。むしろ寝すぎて先生に「大丈夫!」的な心配もされました。自分でも寝すぎてももつくりの寝てました。卒業間近になつてやはり後悔しております。「なんでもつとしかりやつてこなかつたんだよ!! 自分!!」なあんで思つても後悔先に立たず、つて奴ですね...今になって後悔させられるばかりです。でも、取る資格は

ちゃんと取ってきておりますので心配なく(笑) そんな私でもこの不景気に無事内定を頂くことができました。春からは、社会人として頑張りたいと思います。ただやはり少し淋しさと不安とまあ色々な感情がグシャグシャしています。やっぱりいつの時代も卒業とは嬉しいのか悲しいのか何なのかよくわからないもので、若干、また社会に出たくない、もう少し遊びたいと思う気持ちと、ああいよいよ卒業なんだな、社会人なんだなという、嬉しさと、複雑ですね...

まあ物事には、始まりがあれば終わりもあるもので、卒業してあげないと先生方も大変なので、旅立ちたいと思います。でも就職先がこの学校とかかわりがあるのでちよくちよく来たりすることを考えると、まあ淋しくもないかなって思います。まあそんなこんなで旅立ちますか...それではまたどこかでお会いしましょう。卒業...おめでとつ二年間大変よく頑張りました俺。

卒業生に贈る言葉

I-Tスペシャリスト学科

一年 伊藤 嶺



二年生の皆さん、この度はご卒業おめでとうございます。

一年間大変お世話になりました。私の先輩方との思い出といえばサークル活動を通しての交流でした。思えば新入生歓迎会、スポーツ大会等もつと早くにお話する機会は多々あったはずなのですがどう話したらいい

いか迷っている内にただ時間ばかりが過ぎていきました...

そんな中、先輩方が企画して立ち上げてくださったサークルへ一念発起して参加して、初めてまともにお話することが出来たと思います。それ以前はほとんどお話しした事がなかったのちよんとコミュニケーションがとれるか不安で、実際始めは少しギクシャクしていた感がありました。毎週サークル活動をやるにつれて、徐々に打ち解けていきました。また当初は筋肉痛で翌朝起きるのがとても大変だったのを覚えています(笑)

しかし、あれもこれも偏に先輩方のお気遣いのおかげと、とても感謝しています。ありがとうございます。

また前期の先輩方と教室が隣だったので少し遠慮していたと思いましたが、バレーボールの試合を通して、少しずつコミュニケーションがとれて、とても楽しかったです。スポーツ大会が終わつて、焼肉パーティーをやつて、いろいろ話し合つて、少しずつ距離が縮まった気がしました。本当に良い思い出ができました。ありがとうございます。

最後に、これから社会に出られる先輩方のますますのご活躍をお祈りしております。



てます。これからはもつと頑張りたいと思います。

日本語はあまり上手ではないので、うまく伝わるかどうかはわかりませんが、最後に、先輩方のますますのご活躍をお祈りしております。

I-Tビジネス学科

一年 陳 秋綾



二年生のみなさん、ご卒業おめでとうござります。

一年間大変お世話になりました。先輩方とはあまりお話する機会がありませんでしたが、先輩方の明るい姿を見ると、もうすぐ二年生になる私も先輩方のようなしかりした人間になれたらいいなと思います。

また一年生の私たちも、いよいよ就職活動が始まりますが、まだまだわからない事がたくさんあります。不安でいっぱいですが、先輩方の努力する姿をみたら、私も頑張らなげつて、やればきつとなんとかかなと信じ



てます。これからはもつと頑張りたいと思います。

日本語はあまり上手ではないので、うまく伝わるかどうかはわかりませんが、最後に、先輩方のますますのご活躍をお祈りしております。



# 贈る言葉

家庭の教育で芽が出て、学校の教育で花が咲き、世間の教育で実がなる。これからだ。人生いつも登り坂。人の生きざまは、進歩か退歩のいずれか。現状維持と思つた時には、すでに退歩が始まっていると思え。貫き通す芯の強さと、耐えて耐え抜く逞しい心で。みやましく！

(中島 正韶)

「ご卒業おめでとう(ございます)。」人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し。急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なく、心に望み起こらば困窮したる時を思い出すべし。(徳川家康)

(松村 かおり)

未来にむかってがんばれ!!目標をもって!

(林 信二)

「ご卒業おめでとう(ございます)。」すばらしい社会人になって、一歩ずつ技術を伸ばしてがんばって下さい。また、手話でろうあ者と出会つたらあいさつしましょうね。

(片山 茂)

御卒業おめでとう(ございます)皆様のこれからの御健勝と御活躍をお祈りします。

(實原 正明)

御卒業おめでとう(ございます)何事にも自分でできることを精一杯やれば、好結果となります。

御活躍をお祈り致します。

(飯田技術専門学校校長 今村 洋二)

卒業おめでとう(ございます)今後の活躍と多幸を祈念します。

(飯田高等学校校長 清水 越朗)

ご卒業おめでとう(ございます)地域社会の担い手としてそれぞれの分野で活躍されますよう心からご期待申し上げます。

(飯田風越高等学校校長 米山 明廣)

ご卒業おめでとう(ございます)「盤根錯節に遭いて利器を知る」多くの経験、体験を通して厳しい社会を生き抜く力を培つて下さい。

(阿南高等学校校長 南嶋 俊三)

ご卒業おめでとう(ございます)夢と目標を持ち、真つ直ぐに人生を歩んでください。

(阿智高等学校校長 伊藤 満)

「夢に向かって突っ走れ!!」何事にも関心、感動、感謝の三Kを忘れずに!

(下伊那農業高等学校校長 齊藤 秀雄)

おめでとう(ございます)社会での活躍を期待します。

(㈱飯田ケーブルテレビ)

(黒田 雅幸)

ご卒業おめでとう(ございます)どんな時も決して夢をあきらめずに、この学校で学んだ事、努力の心を忘れずに、これからも頑張つて下さい。

前を向いて進んで行って欲しいと思います。

(後藤 英樹)

ご卒業おめでとう(ございます)ICTカレッジ同窓会長 小澤 賢二

(飯田ゆめみらい)

ご卒業おめでとう(ございます)この二年間に学んだ事は、きつと今後の仕事に生かせると思えます。頑張つて下さい。卒業おめでとう。父より

(福岡 潤)

ご卒業おめでとう(ございます)大変な世の中で厳しい時代ですが、最初に業を経験するよりは人生にとって良き事かと思えます。身体に気を付けてこれからをがんばってください。

(渡辺 聡)

卒業おめでとう。今年就職で大変な年でしたが、この頑張つた時間が将来きつと役に立ちます。毎日を楽しみながらがんばりましょう。

(何原 勇雄)

御卒業おめでとう(ございます)可能性は無限大です。幾多の困難にぶつかつても自分の力を信じ、

(渡辺 志乃婦)

## 卒業生はここで 第1期~第21期(H20年度)

- ㈱伸光製作所
- 信州いい田農業協同組合
- 信州たつの農業協同組合
- 信州まつかわ農業協同組合
- 信南交通㈱
- 信南警備保障(有)
- ㈱しん美
- ㈱シンボリックテクノロジー
- ㈱新業社
- 信菱電機㈱
- 信菱電子㈱
- スィーバーコミュニケーションズ㈱
- ㈱スターレーン伊那製作所
- 住金制御エンジニアリング㈱
- 炭平コンピュータシステム㈱
- システムウェアコーポレーション
- シヤマ工業(有)
- 制御システムリサーチ㈱
- ㈱セイコーアドバンス飯田支店
- セイコーエプソン㈱
- 清風苑
- ㈱コム苑
- セコム情報システム㈱
- 西武建工㈱
- ㈱セコムエムデー
- ㈱千秋社
- ㈱全日警
- 双信電機㈱システムイン信州
- ㈱第一コンピュータリソース
- 第一勧銀システム開発㈱

- ナガイ㈱
- クックウテック
- ㈱三協精機製作所
- 三協精機諏訪工場
- 三協精機コンピュータシステム㈱
- サン工業㈱
- (有)サン・コーポレーション
- 晃印刷 ㈱
- サンブラザ八幡
- 三洋グラフィカ㈱
- 三洋工具㈱
- 三洋写真印刷工業㈱
- 三陽精機㈱
- (有)サンリエ
- ㈱JPlustar
- シーケーディエンジニアリング㈱
- ㈱システム・イノベーション
- (有)システムアスカ
- ㈱システムウェアコーポレーション
- SYSTEMQUEST
- ㈱システムコア
- ㈱システムプラン
- 信濃ブロック(有)
- ㈱シノダ設備
- 下伊那厚生病院
- 下伊那生コン協同組合
- 下伊那北部農業共済組合
- ㈱ジャストック
- ㈱秀文社
- ㈱情報
- ㈱信栄
- 信英蓄電器箔㈱

- 飯田(株)
- ロンバス光学工業㈱
- オムロン(有)ふね
- ㈱開発技研
- ㈱カタヤマ
- かまどまテック(株)
- カカルニウ(株)
- 木更津信用金庫
- 輝山会記念病院
- 北原設備
- 共栄堂 ボール ㈱
- ㈱キョウデン
- (有)協和電設
- ㈱キラヤ
- ㈱キンポームテック
- 神稲建設㈱
- クロダ精機㈱
- 気賀沢不動産
- ㈱乾光精機製作所
- 健全会 アルテンハイム会地の郷
- コアインフォメーションカレッジ(CIC)
- ㈱コアエンジニアリング
- ㈱コア中部カバン
- ㈱コアネットインターナショナル
- 興亜エレクトロニクス㈱
- 興亜電気㈱
- ㈱キョウデジタル
- KOA(株)
- ㈱コガネイ
- 国民年金保養センター
- ㈱ココヨ物流中部
- 小林製袋産業㈱
- ㈱コム
- ㈱コムット

- 飯田(株)
- 飯田電子工業(株)
- 飯田マツヅツ
- 飯田病院
- 飯田三菱自動車販売㈱
- 飯田ロータリークラブ
- 伊賀良建設㈱
- ㈱石田電気工事
- 税理士伊藤博允事務所
- 伊藤電工(株)
- 伊那市役所
- 伊那信用金庫
- 伊那農業協同組合
- ㈱イナリサーチ
- 伊南電器(株)
- 伊南農業協同組合
- インターフェイス(株)
- 上野電子(株)
- ㈱ウスイ
- ㈱エイブル・ジャパン
- ㈱エージェンシー広宣
- エービーシージャパン(株)
- (有)エクスルース
- エトナ(株)
- ㈱エヌ・イー
- NEC長野日本電気㈱
- エヌエスケー・マイクロレジション
- ㈱エヌケーシー
- エムエスツール(株)
- エムエスデーター
- ㈱エム・ケー・シー
- ㈱オー・イー・エス
- ㈱長姫
- 長姫調査設計(株)
- 小澤接骨院
- ㈱オフィスメーション

- アートブラシング
- 1AM電子(株)
- ㈱アーバンシステム
- 1ソフト(有)
- ㈱アイパックス
- (有)アクト
- ㈱青木製作所
- ㈱アコードシステム
- 旭情報サービス(株)
- アサヒテック(株)
- 旭松食品(株)
- 阿智村商工会
- 阿智村農業協同組合
- 阿智村役場
- ㈱アドバンス・インフォメーション・デザイン
- 阿南工業(株)
- 阿南消防署
- アヒバ
- 新井電気工事(株)
- あらかぎ観光開発(株)
- ㈱あらかぎ高原カントリークラブ
- ㈱アルゴリズム研究所
- ㈱アンドー
- ㈱飯島セラミック
- 飯田衛生施設組合
- 飯田管工事業協同組合
- 飯田カントリー倶楽部
- 飯田ケーブルテレビ(株)
- 飯田ゆめみらいICTカレッジ
- 飯田自動車学校
- 飯田市農協
- 飯田市役所
- 飯田下伊那薬剤師会
- 飯田精機
- 飯田地区広域消防組合

# キャンパス通信

◎四月  
●四月十日(金)入学式



が、常に向上心を持って前向きに、そして共に入学した仲間と助け合い、お互いを高めあいながら、二年間学業や就職活動に励んで行ってくれることを願っています。

たくさん可能性を秘めた新入生が、この二年間でどれだけ成長できるか、とても楽しみです。

## ●四月三十日(木)新入生歓迎会

…ということで、USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)へ学生全員で行ってきました(、o、) / AM6:00 学校出発 早朝にもかかわらず、みんな遅刻することなく集合(、) / 頑張って早起きしたからみんな眠たそう \* (、) (、)

飯田インターから一路大阪に向かい始め、阿智PAで五名の学生と合流し、全員が無事揃ったところで、教務部長から今日の予定説明があり、校長先生のあいさつがありました。そして朝食がまだだった学生はちやうと腹ごしらえもしましたが、まだ七時台だというのに自治会総会。

自治会長あいさつに始まり、前年度会計報告と今年度予算案の決議を行いました。

片道四時間という長距離移動なので、自治会役員が車内レクを準備してくれていました。

まずは、それぞれお互いをもっと知ろう、というので、一問一答形式の自己紹介。自治会長から自己紹介をしていったんですが、ものすごい不運なタイミングで自治会長が腹痛(、) (、) で、中断(、) (、) SA

暖冬の影響もあり今年はやや遅い開花も早く、飯田下伊那もきれいな桜が見られた。飯田ゆめみらいIC Tカレッジでは二十名の新入生を迎えました。

昨年、一昨年は十名ほどと少々寂しい状態でしたが、今年は一段と賑やかになりそうです。また、今年は台湾からの留学生を二名迎え、社会経験のある入生もいたり、多様な顔ぶれになりました。

例年のように緊張した面持ちで受付に来る新入生でしたが、オープンキャンパスや入学試験で何度か顔を合わせ、話をしていた新入生は、受付に来てホッとした様子で笑顔を見せてくれました。

今年度より着任された校長先生の式辞にも、高い目標を掲げ、自ら進んで学んで欲しい、「人間関係を大切にしたい」とのお言葉がありました

まで必死で耐えたあなたは偉い!! 休憩後、急遽ビンゴゲームに切り替え、副会長が頑張ってくれました。ただゲームを進めるだけではありません。自己紹介も中断しているし、ビンゴになった人から自己紹介付き(@|@)で、まとめてやっちゃいました(\*、\*)



USJでは完全自由行動です。六時間足らずという短い時間の中で、それぞれに仲良しグループや単独で一杯楽しみました。ジュラシックパークでまさかの最前列(口、)!! もちろんずぶ濡れ(、) (、) ……なあくんでことになったのは先生でした(苦笑)

存分に遊んだ後は…帰りのバスで寝るのみ(、) zzz 中には興奮冷めやらぬ状態でハイテンションな学生もいましたが…

帰りのバスは順調に進み、予定通りPM8:30くらいに学校へ無事到着しました。

アトラクションも待ち時間が思ったより短く、みんなしつかり楽しんできたようです。お土産も忘れずに買ったし、疲れたけど満足そうなお笑いを見せながらバスに戻ってきました。

## ◎五月 ●五月二十二日(金)



ふる里就職の集い飯田2010 就職活動真っ只中の二年生ですが、今日は全員ふる里就職の集い飯田2010に参加しました。

二月のガイダンス以降、さらに雇用情勢が悪化し、飯田下伊那地方の月間有効求人倍率も史上最低の〇・四一倍という厳しい状況の中行われました。その影響からか、会場を見渡しても前回と比べて企業数の減少が顕著に表れていて、現実の厳しさを目の当たりにした学生は驚きや途惑いを隠せない様子でした。

終了後の情報でも、参加企業数が昨年の約六割の三十三社、求人数も昨年の約四割と減少したのに対し、訪れた学生は五割近く多い約一五〇名と、一年前とは比べ物にならない厳しさに、焦りと不安を覚えた学生がほとんどのようでした。

そんな厳しさを突き付けられた合同就職面接会でしたが、学生たちは、

事前に下調べをした企業を中心に積極的に企業のブースを訪問し、情報を収集してきました。ほぼ全員に好感触を得られた企業があったようで、学校に帰るすぐに会社訪問や採用試験に向けての準備を開始することができました。

六月に入ると就職活動だけでなく、検定試験や学校行事など色々とおつて大忙しですが、今しかできない事はあります。若い学生とはいえ精神的にも肉体的にも大変だと思います。でも、今こそ頑張っておけば、きっと大きな実になるはずです。

せつかくのチャンス逃さないよう、一つ一つの物事を大切にしっかりとやり遂げていってほしいものです。

## ●五月二十四日(月) Power Point 発表会

二年生の前期授業の一つ『Power Point 実習』で作成したプレゼンテーションの発表会を行いました。題材は、四月三十日に新入生歓迎会で行ってきたUSJです。撮ってきた写真や収集した情報を元に作成し、USJの紹介や感想を発表しました。

今回はまだ授業が始まって一か月半足らずなので、プレゼン能力というよりはスライド作成を中心に評価しました。

スライドを見るだけでもその人の性格が表れていておもしろかったです。それが加えて、まだ人前で発表することに慣れていないので、発表の仕方でも個性豊かでも楽しい発表となりました。

校長先生の総評もありましたが、作成画面で見ると見易さとプロジェクトを通して見る見易さでは大きな違いがあります。今回は初めてプロ

ジェクターを通して自分のものや人のものを見ることで、それぞれに新たな課題が見えてきたのではないのでしょうか?

また、プレゼンの仕方にもすぐれた先生の課題がありそうです。担当の先生からしっかりと技術を教えてもらい、自分の能力となるよう、あと4カ月ある前期の授業で頑張りましょう(、) (、) \*

今回の発表会までに、みんながどれだけ能力を身につけることができるのか、これからの楽しみですね。

●五月二十七日(水)  
飯田市長を表敬訪問  
飯田市台湾チャレンジのプロジェクトにより、先月入学した台湾からの留学生二名が、飯田市長を表敬訪問しました。

二人とも留学のために日本に来て二ヶ月、日本の生活にも少しずつ慣れてきたということで、その報告も兼ねて飯田市役所を訪れました。プロジェクトの担当の方や当校の先生など多くの方に同席いただき、飯田市長と学校の様子や生活、飯田市の印象、日本語の勉強の事など、色々なお話をさせていただきました。

また、水引でできたオリンピック招致のエンブレムや、飯田市を紹介するパンフレットなどをお土産にいただきました。

台湾と飯田市は、以前より人形劇を通じて交流を深めており、現在は産業交流においても盛んになってきていますが、今度は留学生の受け入れを、ということでプロジェクトを進め、この四月に初の受け入れが実現しました。

まだ始まったばかりの留学生受け入れなので、学校でも試行錯誤を繰



り返しながら留学生と共に歩んでい
ます。今後は、彼女たちの就職に対す
る課題もあります。台湾と飯田市の留
学事業が今後ますます発展していく
ためにも、飯田市と飯田ゆめみらいI
CTカレッジとが協同し、より良い受
け入れ環境を作り上げ、まずは彼女
たちに「飯田で学んで良かった、飯田
ゆめみらいICTカレッジに通えてよ
かった」と喜んでもらえることを願っ
ています。

◎六月

●六月五日(金)・六日(土)

情報通信フェアいいだ
(※別枠)

●六月二十七日(土)

オープンキャンパス

平成二十一年度第一回目のオープ
ンキャンパスが行われました。

今回は四名の方が参加してくださ
り、学校の説明や校内見学をはじめ、
学生が実際に受けている授業の一部
分の体験学習をしたり、昼食を食べな
がら在学生との懇親会も行いました。

体験学習では、I Tスペシャリスト
学科は『ロボットアームを動かそう』
(パソコンでプログラムを組み、ロボッ
トアームを動作させる)、I Tビジネ
ス学科は『弥生会計を使ってみよう』
(会計ソフトで仕分けや収支決済等を行
う)、I T医療事務学科は『医療事
務ソフトを体験しよう』(カルテを見
ながらレセプトを作成する)の三種類
です。在校生が実演し、参加者の皆さ
んにも説明をしながら体験していただ
きました。

学科ごとの体験学習の後は、C D
ラベルの作成です。インストールされ
ているソフトから気に入ったデザイン
を選んで、自分たちでお気に入りの音

楽やデータを入れられるようにタイ
トルなどをつけて、C Dにプリントア
ウトしました。出来上がったC Dは今
日のお土産の一つになります。

最後に、保護者の方にも加わって
いただき、昼食を取りながらの懇親会
をしました。

参加した感想を聞いたり、質疑応
答もしました。もちろん在学生が楽し
い学校生活や就職活動についてもた
くさん話してくれて、賑やかで楽しい
ひと時を過ごしていた、だくことができ
ました。

高校生の皆さんはこれから進路を
決めていくことになりませんが、実際の
学校の雰囲気や味わうことは、進路
選択に大きな意味を持つはずです。当
校でも飯田ゆめみらいICTカレッジ
の仲間が増えてくれることを望んで
いますので、ぜひ一度、学校に遊びに
来てみてください。

『定住自立圏について』を演題に、
講師の飯田市副市長 丸山達也氏が、
定住自立圏構想の概要や取り組みに
ついてお話しくださいました。

学生はこれを、総合講座の一環と
して講演会を聴講したのですが、「定
住自立圏」という耳慣れない言葉に疑
問を抱きながらも真剣に聞き、それ
ぞれが飯田市の取り組みに対して自
分たちがどうあるべきか、また、どう
していきたいのか、様々な思いを抱い
ていました。

定住自立圏構想の取り組みを知る
ことで、新たな視野が広がった学生
たちですが、来年、再来年には社会人
として飯田市や周辺町村で働く人が
大半です。ただ知るだけでなく、少
しでも役立つことができるよう、これか
らの学校生活で多くの知識や技能を
身に付けてほしいものです。

そもそも「定住自立圏」って何?と、
キャンパス通信を書いている私もまだ
よく理解していませんので、ちょっと調
べてみました。( )



◎七月

●七月一日(水)協賛会総会

飯田ゆめみらいICTカレッジ協
賛会総会が開催され、記念講演会が
ありました。

総務省の報道資料には、二〇〇八
年一月に人材の確保・育成、地域間
交流、医療の確保等により、地域社
会を再生し、住民に安心を供給する
ことが喫緊の課題であるため、都市と
地方がともに支え合う「共生」の考え
方を具体化し、地方圏の人口流出を
食い止めるダム機能の確保を目指し
て、日常生活に必要な機能を備える
圏域のあり方やその実現方策について
検討を進める」という趣旨のもと、総
務省に総務大臣主催の「定住自立圏
構想研究会」を設置し、取り組んで
いるとありました。

また、フリー百科事典『ウィキペ
ディア(Wikipedia)』には、
「地方からの人口流出による人材及び
医療機関等の確保の困難さや地域間

交流の阻害などの弊害を解消するた
めに、五十万人規模の市を中心と
する圏域を「定住自立圏」として設定
し、都市と地方が支えあう共生の社
会の実現のための具体的な方策を検
討するために設置された」とあります。

そして「定住自立圏」設定の目的は、
人口五十万人以上の「中心市」と周辺市
町村が協定を結び、圏域として定住
自立、発展を目指すこと。病院や
ショッピングセンターなど都市機能を
中心市が整備し、自然環境や食料生
産などを周辺市町村が担い、互いに
連携しながら圏域としての利便性を
高めていくことで、大都市への人口流
出を防ぐことなんだそうです。

総務省は、二〇〇九年一月現在、
中心市二十四市、周辺市町村三十三
町(二十二圏域)を先行実施団体とし
て発表し、先行実施団体では二〇〇
九年度内の協定締結をめざし、支援
策などの検討がなされているそうで、
飯田も平成二十年十月に先行実
施団体に選定されています。

●七月十日(金)スポーツ大会

平成二十一年度夏のスポー
ツ大会が開催されました。

種目はソフトバレーボール
です。

例年より遅めの開催だったの
で、暑さがちょっと堪えました。

二年生は去年、小さな体育
館でのスポーツ大会だったので、
今年は広い体育館にびびり
ました。

午前はウォーミングアップ
を兼ねた練習、ということ
で気楽に試合をしました。例
年は午前のチーム編成が学年
別だったのですが、今年は人
数調整がうまくできないので、

いきなり混合チームで、おとなしい一
年生はちょっとおかなびっくりでした
( )

でも、そこはちゃんと二年生がフォ
ロウ( )しっかり盛り上げてくれ
ました( )

そして、途中から卒業生の女の子が
二人遊びに来てくれて、一緒に楽し
みました。

二年生も面識がなかったので最初は
緊張していましたが、気さくな二人は
すぐに打ち解けて普通に学生でした
(笑)

午後は、いよいよ賞金を懸けた試
合です。やっぱり賞金が懸かるとみん
な眼の色が変わるんですね( )の
すごい気迫を見せるチームもあり、相
手チームに巧みにプレッシャーを与え、
見事に優勝を果たしました( )

ちょっと辛かったのは、疲れが出てき
ているところに豪雨で湿度が一気に上
がってしまったこと( )

足が攣ってしまった学生はいました
が、全員大きな怪我もなく楽しくハ
レーができました。



終了後は… なんと学校敷地の草
取り
( )

…というのモタ方からはみんな焼
き肉パーティーだったので、理事長と
の交換条件( )… 学生も先生もみん
なで草取りや準備をして、いよいよ焼
き肉パーティー突入( )

運動して働いたし、みんな盛り上
がりながらの焼き肉はすっごく美味し
く感じました( )

もちろん片付けもしかりました
よ( )

まだまだ夏本番はこれからですが、
サイコーの思い出ができましたね
( )

◎九月

●九月二十八日(月)

Power Point 発表会

学生は先週の二十四日(木)から前
期期末試験期間で頑張っていますが、
今日の午後は二年生の前期授業の一
つ「Power Point 実習」の課
題発表会がありました。前期での授
業は終了してしまうので総まとめです。
この発表で成績もつきますが( )

一年生は来年の授業なので、自分
たちの参考にもなるように評価もしな
がら発表に耳を傾けました。

先輩の発表でも来年は同じ立場な
ので、なかなかしっかり見て評価を
して、なかなかしっかり見て評価を
して、今から来年が楽しみになりま
した。

職員も一緒に見ていたのですが、五
月の発表会からどれだけ能力が身に
ついたのか、楽しみにしていた甲斐が
ありました( )

テーマを決め、内容もすべて自分で
調べて、分りやすくまとめでありま
した。

今回は、原稿を見ずに発表するこ

とになっていたようですが、ちまうとだけ見ていた学生もいましたね。とはいえ、Power Pointの活用も、人前で話すということも、全員が格段にレベルアップしていて頼もしく見えました。

すっかり能力が身についたようです

が、授業は終わっても活用の場はこれからです。就職してからの楽しみみです

◎十月

●十月一日(木)

経営概論の授業で

今日から後期授業が開始となりました。

開始早々体調を崩してしまつた学生も何人かいました(；；)

年間を通じてITビジネス学科に『経営概論』という科目がありますが、普段は非常勤講師の先生が経営や経済に関する授業をしてくださいます。そして、たまに講師の先生が、お知り合いの企業の方を特別講師に招いて講座が開かれます。

今年の後期第一回目の授業が、そのためにの目でした。

特別講師で来られたのは、昨年も楽しい講義をしてくださったnouvoix(エムヴォール)の山田さん、村松さん、途中から麦島さん(オーナー)が加わり三名の方です。

本来はITビジネス学科の学生だけの授業ですが、昨年と同様に特別に他学科の学生も授業に参加させていただきました。

最初にジェスチャーゲームで学生の緊張をほぐしてくださり、学生にも質問を投げかけながら、三つのテーマ「仕事、社会について」「夢、目標について」「働くということについて」を、わかりやすくお話しくださいました。

二年生はまだ就職活動中の学生もいます。一年生はまさにこれから就職活動が始まります。

学生と社会人の違い、夢を持つことの大切さ、働くことの意味と一緒に考えることができる時間になったのではないのでしょうか。

また、nouvoixさんの採用面接についてもお話しくださり、就職活動に臨む姿勢を学ぶこともできました。

IT系を学ぶ学生にとって美容業界はかけ離れた世界なのかもしれないけれど、一つの社会を知るとも貴重な三時間となつたはずですよ。

『何かを変えるのはすべて自分次第』自分が変われば全てが変わり、楽しい毎日になることも教えてくださいました。

そして、明日から変えることを3つ①ありがとうを一日十回言う②笑顔で接する③あいさつをする約束し、自分たちも一つ変えることを決めました。

明日からみんなで夢に向かって楽しい毎日を通じると良いですね

(一)ー★



●十月二十三日(金)

秋のスポーツ大会

平成二十一年度秋のスポーツ大会が開催されました。

種目は夏と同様(一)ソフトバレーボールです。

夏と違うのは朝が寒いこと：開会式はみんな寒そうにしていました。

午前中はウォーミングアップを兼ねた練習、ということで気楽に試合。

本当に気楽で、たぶん全員が午後の賞金を懸けた試合のためにパワー温存(目)♪

そして午後

眼の色も変わって本気モード突入(一)○)

優勝候補チームはやっぱり強かった(一)一)々 他のチームはどんぐりの

背比べ：なかなか良い試合になってました。

総当たり戦で順当に順位がつくと思いきや二勝二敗が三チーム

勝利セット数でも互角の二チームが準優勝をかけてラスト一セットに燃えました。

日中は暖かいというよりは暑いぐらいの体育館で、全員楽しくできました。

1年生は夏に比べて仲良くなったし、怪我もなくよかったです。

(一)一)々

◎一月

●一月七日(木)年始式

冬休みが終わって今日から授業再開です。

当校は前後期の二学期制なので、始業式ではないですが、授業前に年始式を行いました。

年明け早々から風邪をひいて欠席してしまつた学生もいましたが、登校した学生は全員元気そうでなによりです。

校長先生に年頭の「あいさつ」をいただきました。『自分さえ良ければ、という考えを改めよう』

聞くだけなら、なんだそんな簡単なこと、と思うかもしれませんが、考え方人はそれぞれなので案外難しいものです。でも、身近なところに変えられる要素がたくさんあります。

例えば、帰ろうとしていたらクラスの子が焦って探し物をしていたとします。その時自分は特に急ぐ用もないし、一緒に探すことが可能です。その時あなたはどう選別しますか？

暇だから一緒に探してあげる or 見て見ぬふりをして帰る

今まで後者を選別していた人は、前者を選別してみよう。これが「自分さえ良ければ」を改めるといことです。たつたこれだけでも十分です。

新年が始つて正月気分が抜けないでしようが、今年度の授業はあと五週間しかありません。二年生は泣いても笑っても、卒業まであと三か月足らずです。

寒くて嫌になるこの季節ですが、充実した日々を送りましょう(一)一)々

◎二月

●二月四日(木)卒業研究発表会

平成二十一年度の卒業研究発表会が行われました。

当校では、ITスペシャリスト学科二年生が、二年間の学習の集大成として各自でテーマを決めて卒業研究を半年間行い、毎年この時期に全学生の前で発表を行います。

今年度は四名の学生がそれぞれの発表を行いました。

各学生のテーマは以下です。

『カレンダー待ち受けアプリ』

『家計簿(Visual Basic)』

『フリーソフトを使ったMIDI制作』

『XNASTG』(XNAシェーティングゲーム)

実際に携帯電話やパソコンでデモを行いながらのプレゼンテーション

たので、他の学生たちも楽しみなながら開けました。(最初からプロジェクトの調子が悪かったり、実行エラーが出たり、ハブニングも多々ありました(；；；))

どの学生も授業時間を限界まで使って作成し、素晴らしい作品を完成させました。中には今までに学習したことのないプログラミング言語を使った学生もいましたが、今までの積み重ねを活かし、結果としてかなり高度なアプリケーションを完成させることができました。思っていたよりも難しかった、大変だったという感想も多く聞きましたが、実際に自分の力で作りあげたことで自信にもつながつたのではないのでしょうか。

発表は終わりましたが、最後のまとめをしなければなりません。質問や意見も多く出ましたので、今後の改善につなげていけるといいですね。

また、今回は聞き手だった一年生も来年には自分たちの番です。一年生つのは早いですよ!!

ぜひ今日の発表を来年の参考にしてください(一)一)々

●二月十八日(木)

ワーキングセミナー

ワーキングセミナーがありました。

南信労政事務所労働相談員 武居義尋先生にお越しいただき、就職にあつたてのお話をお聞きしました。

今年卒業する二年生と、基金訓練講座の受講生が参加しました。

心構え、労働に関する法律、就業規則、保険、その他働く上で欠かせない知識をわかりやすく説明していただき、参加した皆さんは熱心に聞き入っていました。

学生の感想を一部紹介します。

「不況でリストラとかよく聞くけど、日本は解雇しづらいのは少し意外だつた。」

「労働に関する法律、条例などいろいろ複雑で、しっかり理解しておかないと不利益が生じたり、自分自身が不正を行つたりする可能性があることがよく分かった。」

「働く側にもさまざまな権利があり、よく理解して働くことが立派な社会人としての第一歩であると思った。」

「法律の話ですごく難しかったけど、自分が働くためには少しでも頭に入れておかないといけないことだなあと感じました。」

他にも今日のセミナーに参加して良かった、ためになったと言う声がたくさん聞かれました。

今回のお話は、これから社会人として働くにあたりすべて皆さん自身に関わってきます。いただきたい資料をもう一度よく読んで、あらためて「働く」ということについてじっくり考えてみましょう。



# 情報通信フェアいいだ

信越総合通信局等が主催する「情報通信フェアいいだ」が、6月5日・6日の2日間、当校を会場に開催。

## 1日目

学生が使用している教室は、フェアのセミナーの会場となっており、当日の学生の授業は特別講座として、午前と午後の講演会を聴講しました。

### 【午前】

●テーマ  
ブロードバンドインターネットによる地域の活性化について

### ●講師

長岡技術科学大学教授

山崎 克之 先生

「ビジネスへのネットの使い方」をサブタイトルに、個人や地域で活かせるインターネットの活用について、事例を交えながらお話しくださいました。

ビジネス・商売としてのインターネットは、コストをかけずに地方の小さな地場産業を全国展開させることができます。地域・



コミュニティにとってのインターネットは、地域事業などの活性化につながります。個人にとってのインターネットは、常時接続されていることが重要ですが、ユニバーサルサービスの基盤になるべきものです。いずれも活用させるためには、ITを扱える人材を育てることが重要で、その部分を充実させる必要があることを教えてくださいました。

●【午後】  
テーマ  
ICTで新たな「結(ゆい)」をつむごう

### ●講師

東海大学准教授

小林 隆 先生

小林 隆 先生

小林 隆 先生

本題に入る前に「飯田にある「結」を壊さずに、新たな「結」をつむいでいくきっかけになれば幸いです。」と言われ、ジョークなどを交えながら、ICTの必要性や、シアトルの事例に学ぶことからの新たな「結」のつむぎ方、小林先生が実際に行ったインターネット活用戦略などをお話しくださいました。ネットを介した情報などは気づきを与えてもらう機会です。気付かなかった事にも気付かせてもらうことができます。人々のつながりもネットで情報を共有することに、さらに深まることを教えていただきました。最後に、飯田市は日本でもトップクラスの情報活用をしている自治体で

あるとおっしゃってくださいました。今あるこの飯田市の「結」を大切にしながら、新たな「結」をつむぐために考える、とてもいい機会をいただきました。



## 2日目

昨日に引き続き体験会・展示会と、セミナーは「携帯電話の安心安全な利用方法等の周知啓発」と「親子で学ぶ『観察日記』ブログ講座」でした。

学生は学校休みだから自由参加にしていたので、やっぱり誰も来ませんでした(ー、ー)

でも、午後の「親子で学ぶ『観察日記』ブログ講座」では、学生が講師のアシスタントを務めてくれました。セミナーの内容はタイトルのおり、ブログの立ち上げから記事の投稿まで、親子一緒に学んでいただきました。パソコンで操作をしながらの講座なので、講師が説明しただけでは分かりづらいところを、アシスタントが直接受講生の皆さんに教えたのが、学生にとって多数の人の前で何かを教えるのは初めての体験です。緊張してうまく話せなかったり、小さなお子さんとの接し方に途惑ってしまったたり、ちよつと大変そうでした(ー、ー)

とはいえ、受講してくれた親子の方達は、お子さんが自分のできあがったページを見て、とても嬉しそうで、周りの大人も嬉しくなりました。家に帰ってからブログを見ることもできるし、投稿することもできるし、これからもブログを楽しんでください(ー、ー)☆

最近、人同士や地域同士のコミュニティも希薄になっていられると言われています。今日は、学生だけでなく聴講した全ての方にとって、情報化社会だからこそできるコミュニケーションの取り方や活用の仕方を知る、とても良いセミナーとなりました。



# 春だから始めませんか？

趣味発見

## 「おもしろパソコン塾」 受講生募集のご案内

### おもしろパソコン塾って??

なんと1時間あたり625円の安心料金!

以前習ったけど忘れてしまったこと、  
日常使える文書の作成方法などなど、

**かゆい所に手が届くパソコン教室!**

テキストに沿って週1回のペースで、

**じっくりゆっくり納得いくまで!**

みんなでわいわい楽しく!!

■日程: (4月~9月)

各コースとも全24回の  
講座になります

	時 間
火曜日	10:00~12:00
水曜日	10:00~12:00
木曜日	10:00~12:00
金曜日	10:00~12:00
	13:30~15:30

■月謝:5,000円

(1時間:625円)

月ごとに集金します

■テキスト代:

Word 1,260円×2冊(4月集金)

Excel 1,260円×1冊(7月集金)

**お申し込み・お問い合わせは**

**☎0265-22-5111**

■講座内容例

☆Wordを基礎からじっくり

ゆっくり入門編

☆文字入力の達人になる

ワンランク上の文字入力

☆文書作成はおまかせ!

案内状や回覧板を作ろう

☆縦書き文書もおまかせ!

縦書きの招待状を作ろう

☆楽しくめくるカレンダー

作りましょう。



## 平成21年度各種資格・検定等合格者

資格・検定等	合格者氏名
情報処理技術者試験 ITパスポート	何原麻子、黒田春樹、中島雪、福岡将生、渡邊佳太
情報検定 情報活用1級	渡辺佳太、北澤慎太郎、桐生孝志、小川原悟
情報検定 情報活用2級	伊藤 嶺、櫻井真也、田中将寛、矢澤佑紀、小川原悟
情報検定 情報活用3級	北澤慎太郎、桐生孝志、小池正康、櫻井真也、伊原名惟瑠、加藤智之、小川原悟、後藤桃子、小林 颯、清水航士、陳秋綾、服部真実、松下俊貴、矢崎心治
情報検定 プログラム認定	黒田春樹
情報検定 システムエンジニア認定	黒田春樹
Microsoft Certified Application Specialist Word2007	何原麻子、黒田春樹、後藤美奈、中島 雪、福岡将生、渡邊佳太、渡辺健太、後藤桃子
Microsoft Certified Application Specialist Excel2007	何原麻子、黒田春樹、中島雪、福岡将生、渡辺佳太、渡辺健太
硬筆書写検定3級	北澤慎太郎、桐生孝志、伊原名惟瑠、小川原悟、加藤智之、後藤桃子、清水航士、服部真実、矢崎心治
秘書技能検定2級	何原麻子、中島雪、福岡将生
秘書技能検定3級	何原麻子、後藤美奈、中島雪、福岡将生
ビジネス能力検定3級	伊藤嶺、北澤慎太郎、桐生孝志、櫻井真也、田中将寛、矢澤佑紀、伊原名惟瑠、小川原悟、加藤智之、小林 颯、後藤桃子、清水航士、陳秋綾、服部真実
日本語検定準2級	何原麻子、中島雪、福岡将生
日本語検定3級	黒田春樹、渡邊佳太、伊藤 嶺、桐生孝志、田中将寛、小川原悟、加藤智之、後藤桃子、服部真実
日本語検定準3級	渡辺健太、北澤慎太郎、小池正康、伊原名惟瑠、小林 颯、清水航士
ニュース時事技能検定3級	何原麻子、黒田春樹、中島 雪、福岡将生、伊藤嶺、服部真実
ニュース時事技能検定4級	北澤慎太郎、桐生孝志、小池正康、田中将寛、矢澤佑紀、伊原名惟瑠、小川原悟、加藤智之、後藤桃子、小林 颯、清水航士、松下俊貴、矢崎心治
日商PC検定 文書作成2級	何原麻子、中島雪、福岡将生
日商PC検定 文書作成3級	伊藤嶺、北澤慎太郎、桐生孝志、田中将寛、矢澤佑紀、伊原名惟瑠、小川原悟、加藤智之、後藤桃子、小林 颯、清水航士、陳秋綾、服部真実
日商PC検定 データ活用3級	小川原悟、加藤智之、後藤桃子、小林 颯、陳秋綾、服部真実
日商電子会計実務試験中級	何原麻子、中島雪、福岡将生
日商電子会計実務試験初級	中島 雪、福岡将生、何原麻子
英語技能検定2級	小林 颯、陳秋綾、服部真実
英語技能検定3級	後藤桃子、清水航士
日商簿記検定3級	伊原名惟瑠、小川原悟、後藤桃子、小林 颯、服部真実
医療秘書技能検定試験2級	後藤美奈

## 編集後記

新しい校長先生を向かえて新たなスタートをきったのが、ついこの間のような気がします。今年も短期間ではありましたが初の試みとして臨時託児所を開設、未満児も通う学校、幼児の声が響く学校：何か新鮮な感じを受け、校内が明るい雰囲気

につつまれたような感覚を持ちました。またサークルが立ち上がり、開校当初には及ばないまでも徐々に賑わいを取り戻しつつあるような気がしております。来年度は、更なる新しい試みにチャレンジして明るい話題

## 平成22年度 入学生募集

**最終選考 3月27日(土)**

**ITスペシャリスト学科 ITビジネス学科**

**IT医療事務学科**

◆新設(1年制)◆ **IT専攻科・ビジネス実務科**

出願資格：高等学校卒業(見込)または同等の学力を有する者

選考方法：書類、教養試験、適正試験、面接

■特待生制度(入学金の全部~一部が免除)

I 類：入学金 全額免除 150,000円

II 類：入学金 一部免除 100,000円

III 類：入学金 一部免除 50,000円

■奨学金制度(日本学生支援機構その他)

■ノートパソコン貸与(在学2年間、実習用ノートPCを無償で貸与)